

津市総合計画オープンディスカッション

《津市総合計画の策定経過とオープンディスカッション
におけるお願い》

津市総合計画審議会

1 総合計画の位置づけ

平成18(2006)年1月、10の市町村が合併し、人口約29万人、面積710平方kmの新市「津市」が、誕生しました。


合併後、初めての総合計画

↓

- 旧市町村が取り組んできたまちづくりの成果
- 合併協議会で作成した「新市まちづくり計画」

↓

今後の市政運営の指針となる計画
「基本構想」と「基本計画」



1

2 計画の構成と計画期間

- 基本構想
 - 本市のめざすべき将来像やまちづくりの目標など、また、まちづくりのための施策体系と重点プログラムを示す。
 - 平成20～29年度(10年間)
- 基本計画
 - 基本構想の趣旨に基づき、具体的な目標と、事業展開の方向などを定める。
 - 前期基本計画 平成20～24年度(5年間)
 - 後期基本計画 平成25～29年度(5年間)

H18 ～ H20	H20～H24	H25～H29	H30～
	基本構想		次期総合計画
	前期基本計画	後期基本計画	

2

将来像

「環境と共生し、
心豊かで元気あふれる
美しい県都」



3

目標別計画と重点プログラム

○5つのまちづくりの目標

本市の将来像を実現するため、次の5つの目標を設定し、まちづくりを進めます。

- 1 美しい環境と共生するまちづくり
- 2 安全で安心して暮らせるまちづくり
- 3 豊かな文化と心を育むまちづくり
- 4 活力のあるまちづくり
- 5 参加と協働のまちづくり

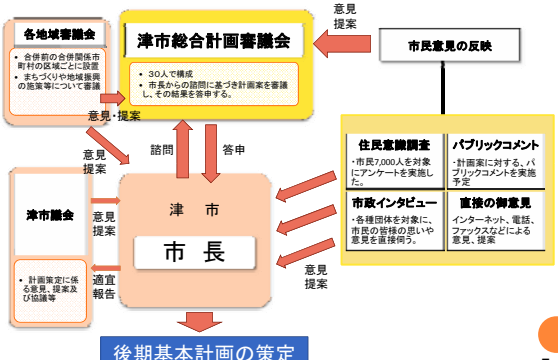
○重点プログラム

5つの目標に基づく事業を効果的に組み合わせ、その一体的、総合的な推進に取り組むことで、事業間の連携と相乗効果を引き出します。

- まちづくり戦略プログラム
- 元気づくりプログラム
- 地域かがやきプログラム

4

3 後期基本計画の策定にあたって



各地球審議会 → 津市総合計画審議会 → 津市市長 → 後期基本計画の策定

津市市長からの「諮問」に対して、各審議会が「答申」を提出する。

市民意見の反映: 市民意見の反映、住民意識調査、パブリックコメント、市政インタビュー、直接の御意見

津市議会からの「意見・提案」も市長へ送られる。

5

総合計画審議会の役割

- 審議
市長の諮問に応じ、後期基本計画の内容に基づき審議を行う。
- ホームページや広報津などによる審議内容の発信
- 総合計画審議会としての意見聴取



6

4 津市総合計画オープンディスカッション

- オープンディスカッションの計画への反映について
 - ・ 今回のオープンディスカッションで出された意見、提案については、津市総合計画審議会において、内容を審議したうえで、津市総合計画後期基本計画に反映されるよう、市長に対し答申を行います。
- オープンディスカッションでのお願い
 - ・ 「相手を尊重し、意見を聞く」
 - ・ 「積極的に発言し、アイデアを共有する」
- オープンディスカッションの公開について
 - ・ ディスカッションの様子は、インターネットを通じて生中継により公開します。
 - ・ ディスカッションの様態・結果などは、ケーブルテレビ津市行政情報番組や津市ホームページ・広報津で周知します。

7